

# 四国大会 同日に開催 九州大会

六月十三日 四国曹青の大会は愛媛県にて九州曹青の大会は熊本県にて奇しくも日と同じくして盛大に開催された。(関連記事2頁)

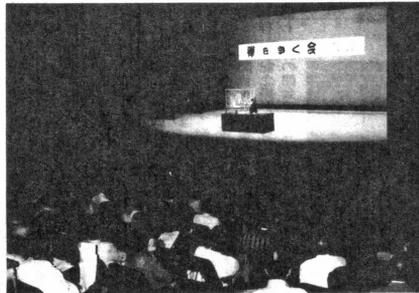


発行所  
全国曹洞宗青年会  
〒105 東京都港区芝  
2-5-2 曹洞宗本願寺内  
発行責任者 伊藤通洋  
TEL.03-454-5419

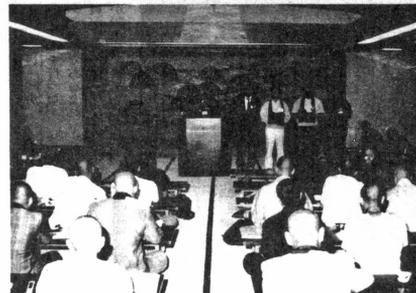
青年僧侶のエネルギーを結集しよう  
社会的価値ある活動をしよう  
青年僧侶の自覚を促そう  
地域における活動の連携を深めよう



▲第六回四国大会総会



▲第二回祥を聞く会(松山市)



▲第十九回九州大会総会(熊本)



▲熊本県内祖師拝堂(雲巖寺)

## 目 次

四国・九州大会	1
副会長紹介・研修	1
大会案内・地方だより	4
第九回禅文化・化学林回顧	3
尼僧団だより	5
意識調査報告	6
	7
	8

## 破草鞋

◎この五月に全曹青で出版した「四字禅語」が順調に販売され、間もなく再版されるといふ。同慶の至りである。近年の四字熟語ブームにあわせて禅語解説を試みた本で、一般の方を対象としているが、所々に青年僧らしい筆者の思いがふれられてよい。◎在家の友人に贈呈したところ早速、「枯木寒巖」の説明の「婆子燒庵」は惚れ込んで二十年も面倒を見た僧に美女をつけたよとしたが興味も見せなかったので庵まで焼いた話に「坊さんだつて人間だと厳しく追られた」「美女の誘惑に耐えるべきや否や」編者も窮したのであろうがこの解説のみ結論を読者に任せている。◎友人の追及を逃げ回っていると「坊さんつていなあこんなことを真剣に悩めるなんて」と愛に誉められ、そのあと「禅は」と付けたされた。このほうが痛い。◎話は変わるが、参議院選で社会党が大勝した。おたかさまのV消費は「山が動いた」であった。消費税にリクルート、スキヤナルまで加わったから一方的に施策が支持されたとは断言できないが、国民意識の正常さは証明されたようだ。それにしても「山が動いた」とは感動的な言葉である。「動かした」といわないところもよい。いや、「動」の原理はもっと簡単かも知れない。本来、社会は動くものなのだ。動きながら前に動いてきつかけを持っていると言った方がよいのかも知れない。◎自らを無力として動きかけようとする青年僧が多くないか。冷ややかな視線に屈する青年僧が多くないか。昔も今も僧は生き方が悩むものだ。悩まなければ答えは出ない。◎悩んだ末の答えなら老女も納得したのではないか。「僧侶だつて人間だ」から「人間だ」僧侶」と聞き直つて悩んだらどうだ。

# 四国曹青大会

(広報委員 仙井恵久から)



▲坐禪する六名の代表

第六回四国大会(第二回)をきく会は平成元年六月十三日、愛媛県松山市の松山市総合コミュニケーションセンター(キャメリアホール)を会場として、四国各県より青年僧が、集まり開催された。この「禅をきく会」は、昨年より地元千里局南海放送のバックアップを受け、今年で二回目となるのである。我々四国曹青も、二度目となるので多少精神的な余裕はあったが、一回目が、大成功だっただけに、期待と不安が入り混じった複雑な心境だった。

しかし今年も、三百五十名の人々が講演に参加していただき、会員一同により、特に感慨深く、意義のある大会となりました。当日は午後十二時より受付、一時より南海放送学苑長、高木英教師、四国曹青会長、大場良憲君の挨拶後、会長を中央に四国曹青の代表六名が約十分間、坐禪を組み、その後、鎌田茂雄教授を講師に迎え、「禅の山河―現代人のストレスコントロール―というテーマで一時間半の講演を聴いた。鎌田先生は一九二七年神奈川県に生まれ、駒澤大学仏教学部卒業。現在愛知学院大学文学部教授、東京大学名誉教授、文学博士。専攻は中国、朝鮮仏教史、著書に「中国仏教史」「朝鮮仏教史」「仏教のきた道」「仏陀の観たもの」「禅とはなにか」「八宗綱要」「五輪書」「正法眼隨聞記講話」などがある。この日は、中国仏教史を話され、道元禪師が、修行された天童山に触れられ、「典座教訓を一般の人々に、解りやすく、したいだけの話」など、ユーモアを混えて話された。

その後、四国曹青会々員は、ホテル春日園に於て、午後四時半より昭和六十三年度総会が開かれた。副会長長門脇一光君の開会の言葉の後、会長挨拶、議長、書記を選出し、「昭和六十三年度事業報告、監査報告」

# 九州曹青熊本大会

(広報委員 寺田冬道からの報告)



▲日輪寺での精進料理

去る六月十三日九州曹青青年会は、熊本にて十九回熊本大会を開催した。例年講習会を開く熊本大会は、今回初の試みとして県内の祖跡拝登を実施した。出席者四〇名は二台のバスに分乗し巡り、日輪寺の精進料理を曹洞宗で

全長三〇メートル、幅一〇メートルの、「おびん」を、を体内巡りした後昼食を御馳走になった。終わって料理に関する質問、種類、器等に関する。次に、本妙寺(法華宗)を拝登する。加藤清正公の菩提寺である。此処には、我宗の高祖様の御真影四部がある。高祖様も自画像と言われ一幅は、「高祖様月見図」の御影を御看した面影を漂わして、会員に去り難い思いを抱かせた。



▲高祖通元禪師御真影

最後は、雲巖寺(曹洞宗)である。裏手の岩盤に安永八年(一七九〇)から二四年掛けて、所狭しと配置された五百羅漢。その奥に宮本武蔵が五輪書を書きわした雲巖洞がある。武蔵は、寛文二〇年(一六四三)から此処で書き始めたが、それ

「平成元年度事業計画案」平成元年度会計予算案」について、会員一同が慎重かつ積極的に意見の交換を行った。その後、総会のメインテーマである役員改選が行われ、新役員が決定した。休憩の後、懇親会が開かれ、四国各県より終結した青年僧たちは、さくやかに旧交を暖め全日程を終了した。次回の再会を約して次代を担う青年僧の熱意にあふれ、充実した四国大会は閉会した。



▲講演する鎌田茂雄教授

- 四国地区曹洞宗青年会
- 新役員
- 会長 門脇一光
  - 副会長 仙井秀道
  - 事務局長 富村伸弘
  - 会計 清水昭信
  - 理事 中野芳明
  - 山本悟由
  - 木野 泰玄
  - 矢野 惠久
  - 山本 悟由
  - 上田 秀人
  - 野田 大燈
  - 林 泰敬
  - 福田 尚文
  - 栗田 光潤

は死に先立つこと二年前であったと言

## 総会

押登終わって、熊本交通センターホテルに於いて総会を開催した。総会には、愛知から駆け付けてくれた全国曹青会の新会長、伊藤道君を囲んで記念撮影から、九州曹青会、江越博道君の開会のことで始まった。



▲挨拶する久賀九州曹青会会長

先ず、熊本曹青会会長、池田大智君が地元会員を代表し、出席者に訪熊の歓迎と協力を感謝される。次に、九州曹青会会長、久賀水雄師は、寺院が幕式屋でなく家庭問題で相論にされる様所となろうと挨拶を述べられた。

続いて来賓の方々から祝辞を頂く。熊本第二宗務所長、森田弘道老師、「若山議員、中山道老師からそれぞれ「宗力力で新しい方法を採り出せ」、「宗教に無関心ではいけない。さらに「曹洞宗である以上、か」と意識を常に持つて、大いに研鑽し助言してほしい」と言う御言葉を頂いた。その後、伊藤道章師が会長就任初めの大会である「全員の入会」を宣言し九州曹青会に協力を呼び掛けられた。

此処から大会は高階玉光君を議長に選出し議事に治つて協議する。

一、昭和六十三年度事業、決算報告

二、昭和六十三年度会計監査報告

三、平成元年度事業計画案、予算案審議

四、次期会長選出

五、各県活動報告

六、次年度会場の件

七、その他

八、閉会のことは

と承認並びに審議された。

これに依り、新会長・新副会長は

中本 光勇 高崎 瑞光寺住職

馬渡 芳憲 佐賀 瑞光寺住職

中村 哲元 長崎 護国寺住職

と各々、名と二名を選出した。

本新会長はソトホテル大会で親睦を深め、布教法話を通じて研修して見たこと、初心を語られた。

途中、タイより使者の訪問を受け九州曹青会の救済活動資金援助に対しての賞状を賜った。

続いて会場を別室に移し懇親会を行なう。来賓の尊宿、遠来の全国曹青会役員方と話をし、歌に興じる者等相和やかに、次回の開催地、長崎での再開を誓い合つて御開きとなった。

法要の際にご本堂などで

曹洞宗日課経大全

修證義ミニ本

妙法蓮華経

●お申し込みは (株)タイキ 平538 大阪府豊島区全中街3丁目5番6号 TEL(06)969-7191 FAX(06)969-7194

### 第八期 全曹青

### 副会長 紹介



伊東充伸

島根県松江市 法眼寺住僧  
いすも曹青会（島根）元会長  
中国曹青連絡協議会前会長  
全曹青理事（第七期）  
昭和二十四年生



長井俊英

佐賀県唐津市 恵日寺副住僧  
全曹青理事 佐賀曹青副会長  
昭和二十五年生



谷本俊昭

岩手県東盤井郡 高建寺住僧  
七期全曹青広報委員長  
SVA（曹洞宗）ボランティア会 理事  
昭和二十五年生

全曹青に団体加入以来数年の歳月が過ぎ、その間、数多の知友、英知の出会った機会を与えられました。それは我々が求め続けている、「青年僧侶の結集、地域における活動の連携を深めよう」等のテーマの展開に如何ほどの力を与えて頂けたであろうか。その意味でも、会長始め今期執行部、各委員諸兄共々、持てる力いやそれ以上の努力で我々の全曹青を全国の会員諸兄と手を携え、「社会的価値ある存在」にする為の一役を任せれば私の至福と至すところでありたい。

今回因らずも、副会長と云う大役を仰せつかりました上は、微力ながら、会長を補佐し、会発展の為誠心誠意努力する覚悟であります。顧みず九州の理事として三年間務めさせて頂き、痛感したことは、単位曹青では、到底出来ぬ素晴らしい事業「干渉法要等」が、都度先行われないと云う吉岡元会長、神野前会長始め、多くの方々と親交を深めさせて頂き倍倍の核である。これからは、洞門の若き倍倍の核である。必要かつ重要性を感じつつ「流れる水の腐らぬを」見よの通り、一歩一歩確実に前進発展して行く会となるよう皆様方のご協力をお願い申し上げます。

今、単位曹青諸兄におかれましては地域活動において、非常に有意義な活動が行なわれております。ではなぜ全曹青であるかと言われれば、(結集)のできる場所こそ全曹青であると思われたい。曹青宗侶の結集された力をもつて活動をしていく事が大切ではないかと思つた。又、一つは意識の向上であります。各単位曹青が加盟したから個人が会員となつたのではなく個人加盟があればこそ単位曹青ができて団体加盟したことにより各個人が全曹青の会員である。そのような意識と青年宗侶の自覚を持って活動をしていきたいと思つてます。

師である月舟が書き残したから自分も速感して余り書かなかつたといわれています。大字は殆んど無く、香語、宗衆等の細字が多いようです。写真は信州の独枝梅源長老が永平寺に瑞世の式をばた、(記山)に垂示を求めたもので(記山)が卒に(とつさ)に「七言絶句書き与へ賀儀」としたものです。(記山)に在るものですが、この独枝梅源なる人の経歴が不明で御教示下さい。文面は時節因縁上吉祥。祥光宛現紫泥筆。永平高祖老極體。五葉一華一香。 (記山)の香語は平易なもので多く、(記山廣録)は平生の行持に使わせて頂く語彙も豊富で是非、坐しておきたいものです。(記山)の筆痕は月舟に比べると殆んどどいつというほど個目ません。これ又、天下無二の珍筆といつてよいでしょう。(本文中敬称略)

### 研修 ①

### 宗門の書、筆痕、 吉岡博道



静岡県藤枝市正泉寺住僧  
昭和十七年生

天下大宗門に任じているのが曹洞宗に在って所謂「書」文化が臨済宗に比べて劣勢なのは宗門に「書」文化意識が稀薄なのか、はた又、宗風の違によるものか。筆者は二十年來このことに関心をもち、宗門の書に対して注目し続けてきた。今回より十回にわたって、宗門人の書と知りあひ、私的なまとめをしてみたい。

さてタイトルに「筆痕」といふ語を使つたが私は世をあけてやれ墨蹟だ、遺墨だといふのに対し、宗門人の書を取ると筆痕と呼んでいる。これは(記山)の語を使い、(記山廣録)の中で「筆痕」の語を使い、(記山)に「金んをちりばめ、酒客談の席、茶寮閑話の室で就する風情は懐しむねはな賞閑話の室で就する風情を得、昭和五十一年の宗学大会で「洞上筆痕」について発表した所。その後「永平寺史」「正法眼藏蒐書大成」でこの筆痕が使われるようになり、益々、宗門人の書は筆痕でなければならぬといふ力を得ている次第。

さて、「門に入らばまずその額、聯を見よ」といふ言葉もあるように、皆様方のお寺に拝覧して山門、本堂、書院、開山堂に掲げられている額、聯を拝見し、その寺の家風を著しく承当しなければならぬ時、有名な筆蹟なら少しは合点がいきますが、自作の、或いは草書体となると全くわかりません。その寺を訪問中ずつとそのことが気になり続けたこともある

年程前に京都で求めた。価格も二十万円でも足りた。ありつきの懐中を出しても足りず、借金をした思い出があります。全国でもこれほど豪気なランスのものはない。惜しむらくは時代を経て、表具の度信地が削られて、一寸窮屈な「心」となっています。調みは「心」万境に随つて転ず、転転実りに能く幽なりです。月舟といえ(記山)道白を想起します。 (記山)は一代師である月舟が書き残したから自分は速感して余り書かなかつたといわれています。大字は殆んど無く、香語、宗衆等の細字が多いようです。写真は信州の独枝梅源長老が永平寺に瑞世の式をばた、(記山)に垂示を求めたもので(記山)が卒に(とつさ)に「七言絶句書き与へ賀儀」としたものです。(記山)に在るものですが、この独枝梅源なる人の経歴が不明で御教示下さい。文面は時節因縁上吉祥。祥光宛現紫泥筆。永平高祖老極體。五葉一華一香。 (記山)の香語は平易なもので多く、(記山廣録)は平生の行持に使わせて頂く語彙も豊富で是非、坐しておきたいものです。(記山)の筆痕は月舟に比べると殆んどどいつというほど個目ません。これ又、天下無二の珍筆といつてよいでしょう。(本文中敬称略)

注文画像・紫檀製仏具・大木魚・大鑿子

一手打一枚製鑿子好評発売中—  
本当の一枚の材料からたたき上げた鑿子です。  
溶接品とは音質が違います。  
まずはお問合せ下さい。

株式会社 宗像商会

本 店 東京都東村山市富士見町3丁目2番17号 〒198 (0423)95-8505(代表)  
盛岡支店 岩手県盛岡市みたけ5丁目10番48号 〒020-01 (0196)41-3955(代表)  
函館支店 北海道函館市亀田町19-18号 〒040 (0138)43-8550  
松山支店 愛媛県松山市和泉北1丁目5番20号 〒790 (0899)47-2013

### 超宗派組織 福島仏教青年会からの報告



▲照明が大きな効果をあげたステージ

聞こえますか 仏の声を  
聴いてますか 心の響を

菩提樹コンサート  
& ステップ



▲演奏をバックに大般若経読誦

「心のくつろぎ、魂のリフレッシュ。瞑想の世界が広がるニューマインドミュージック・シンセサイザーの響きと青僧の動きが融合した。まったく新しい形のコンサートをキャッチフレーズに現代音楽と青年僧の動きを合体させたコンサートが、5月15日福島駅ビルミネクトホールで開催された。

主催は超宗派の組織による福島市仏教青年会であったが、大成功を取ったコンサートの内容が、地方都市における仏教青年会の実情を報告します。

福島市は人口27万人の県庁所在地。市内に14の仏教寺院があり、60年の歴史をもつ市仏教会も存在する。

しかし14ヶ寺中曹洞宗寺院が45ヶ寺、檀信徒の占有率になると6割を占めるとい、圧倒的宗門優位の都市だ。

従って、曹洞宗青年会も福島市に結成され既に15年を数え、花まつり、禅のつどい、歳末托鉢など活発な運営が行なわれている。

反面他宗派においては、弱体組織が故に動きも少なく、ま仏教会そのものの結束力も乏しく、そんな状況下、せめて青年僧だけでも宗派を超えて連帯感を深めよう、曹洞宗の呼びかけにより仏教青年会が誕生したのが昭和58年。

当初は会員間の親睦を主としながら、南無の会の正説法を主とした料理店での月例法話会、開法会を、主要事業としてきた。各宗派の青年僧が交替して法話を続け、既に80回を数える。ま継続しているが、実態は一会場だった教場が一ヶ所になり、聴衆の数も下降線をたどったままなのが現状である。

その低迷している仏教に喝を入れよう、今年二月より会長に就任した吉岡棟憲師(曹洞宗第六代宗長)が企画したのが前述のイベント。

断新内容で市仏教の存在を市民に認識させ、若者らしい発想から仏教の宣揚を図るのを目的として

「聞こえますか 仏の声を  
聴いてますか 心の響き」をメインテーマに「菩提樹コンサート&ステップ」がスタートした。

内容は、大本山永平寺で演奏許可された唯一の現代音楽演奏者「菩提樹」の奏でるシンセサイザーの音楽をバックに、禅寺の修行の一日を再現し、ほとけの心儀式の修にふれながら、仏教や青年僧に親しみを抱いてもらうのがねらい。

もちろんステージ上曹洞宗の青年僧21名が担当し、振鈴・曉天坐禅・朝誦・請鼓・雲版本振の交代・大般若経読誦・夜坐・点掛け・点検などを披露した。ドライアイスで朝を再現し、照明を駆使して朝焼けや夕陽を再現した効果もあって、観客には大きな感動を与えた。

特に客席を歩く托鉢のシーンには、若者男女が掌を合わせ、涙を流しながら喜捨する姿が相次ぎ、瞬時10万円の浄財が集まるハプニングもあった。

800枚の券が完売し、昼夜二回の公演は満席となった。昼には年輩者が、夜には若者が集り、理想的な客層となった。アンケートへの感想文も、感動・企画による教化の在り方に賛同する意見が圧倒的であった。

特に今企画が面白い、マスコミが大々的に取り上げてくれたことも特筆できる。

地元紙(40万部発行)が一面カラー印刷毎日新聞が全国版に写真入りで報じた。また、全国紙地方版はほぼ五段抜き扱い。またテレビ局も2社が全国(ヘン)を放映し、地元での話題性は最近になり大ヒットとなった。

またこの大事業を行うことにより、宗派を超えた仏教青年会37名の会員意識や連帯感が更に深まり、衆生教化以外にも好結果を生むこととなった。

地方都市にあっても、青年会の主流はやはり曹洞宗である。今後も曹洞宗はリーディングシップをとって行動しなければならぬ立場にある時、他宗派の範としての自覚と責務があることを、改めて知らされた今回の事業であった。

### 東北大会

日 10月4日～10月8日  
場所 秋田市補陀寺・秋田県民会館・福祉会館  
連絡先 秋田県曹洞宗青年会事務局  
〒016-01 秋田県能代市仁井田白山13 倫勝寺内  
☎0185 (58)2302

### 東海大会

日 10月17日～10月18日  
場所 岐阜県恵那市文化センター  
連絡先 岐阜県中津川市千旦林1346の14 大林寺内  
〒509-91 岐阜県曹洞宗青年会事務局  
☎0573 (68)2044

### 関東大会

日 11月8日～11月9日  
場所 群馬県伊香保  
連絡先 茨城県水戸市八幡町11の69 祇園寺内  
〒曹洞宗青年会関東・連絡協議会事務局  
☎0292 (21)5229

### 大阪曹青二十五年誌 発行

大阪曹青(会長・中村利昭君)は、去る一月をもって発会機二十五年を迎えた。そこで、これを機に記念誌を発行、大阪曹青二十五年の歩みが綴られている。

内容としては、関係各老師の祝辞に始まり、歴代役員名簿、集い挨拶、歴代会長の思い、出、歴代曹の集い担当事務局の回想、歴代担跡巡拝担当事務局の回想、青年会寄稿等のほか、資料として、各回の禅の集い募集要領、参加者感想文なども記され百十頁を超えるものである。

なお大阪曹青では、この二十五年誌に若干の余分があるので、希望があれば各単位曹青宛に送ってくださるようである。細詳については左記に御連絡下さい。

〒581 大阪府八尾市大竹7の216  
高安寺内  
大阪曹青事務局宛

### 89年9月～90年3月

### アショカツアーズ特選旅行のご案内

1 お釈迦様のみ教えと足跡を慕う  
**インド仏跡巡拝の旅**  
328,000円より  
東京・大阪発着・全食付・添乗員同行  
※ご希望の発日・日数・コースをお知らせ下さい。豊富な催行決定ツアーの中から一番ご希望に合ったコースをご紹介致します。

2 微笑みのスリランカ  
**仏教遺跡巡拝の旅**  
195,000円より  
東京・福岡(10/30より)発着  
毎週月・木曜発8日間  
2名より出発保障  
添乗員は同行しますが現地係員がお世話致します。

3 情熱と郷愁のスペイン  
**ポルトガル・バリ探訪**  
465,000円 東京・大阪発着  
10月7日発 12日間

※その他多数の旅行がございます。お問合せ下さい。早速資料をお送り致します。



運輸大臣登録一般旅行業第347号  
株式会社 ビーエス観光  
一般旅行業務取扱主任者 松浦修三  
〒530 大阪市北区中之島3-632 (ダイビル1F)  
TEL 06-444-2221(代) 444-2225(直)  
アショカツアーズ 5月1日発行第60号をご参照下さい。担当 松浦山下

# 第九回禅文化学林 タイ・ネパール研修の旅を振り返る(上)

全国曹洞宗青年会の「禅文化学林」は、禅の集い運動の一環として、あるいは会員の研修として開催されました。今回は去る三月二十九日より四月五日にわたる海外仏研修の旅を、特に名誉団長に橋山宗務総長、講師に駒込大学の鈴木格禅教授、曹洞宗ボランテイス有馬実成事務局長をお迎えし第九回の禅文化学林として開催しました。訪問国はタイ・ネパールでしたが、主な研修を報告することにも青年僧の使命を考へたいと思います。

【曹洞宗ボランテイス支援 仏教授として何ぞしたい】

第七期全曹青はその活動方針の中に「曹洞宗ボランテイス(以下ボランテイス)会支援を掲げました。ボランテイス会の活動についてはすでに宗報にも毎月掲載されていますので内容についての説明は省かせていただきますが、仏教思想を基盤として世界的な救済団体であります。

今日、世界では日本の果たす役割には大きなものがあるといわれています。しかし、全曹青の掲げたこのボランテイス会支援は、何も海外活動が目立つというところで上げただけではありません。仏教徒として何ぞしたい、ここらこの支援が決まったと思っています。

幸い、全曹青の姿勢は各曹青に波及し、各地で救済活動に対する理解が深まれば、支援する会員が増加したと聞いています。

さて、ボランテイス会支援の延長としての活動の地足学が今回のタイ研修でした。

今回の研修には、全曹青活動及びボランテイス会活動理解というテーマがあります。一般の方も多数参加いたしていますが、勢、観光も大きな比率を占めたが、中心は活動研修の旅でした。

タイ到着するや翌朝には現地建設中のスラム研修センターに向きました。全国の宗門寺院を中心に建設募金が集められてる建物であります。建物はこの秋に完成を目指してに内装を残すのみとなっております。

ここでは建物内に奉安する御本尊を全曹青から贈呈し同時に今回の橋山名誉団長を導師に開眼法要を現地の住民に開まて行いました。

今回の研修には、全曹青活動及びボランテイス会活動理解というテーマがあります。一般の方も多数参加いたしていますが、勢、観光も大きな比率を占めたが、中心は活動研修の旅でした。

タイ到着するや翌朝には現地建設中のスラム研修センターに向きました。全国の宗門寺院を中心に建設募金が集められてる建物であります。建物はこの秋に完成を目指してに内装を残すのみとなっております。

ここでは建物内に奉安する御本尊を全曹青から贈呈し同時に今回の橋山名誉団長を導師に開眼法要を現地の住民に開まて行いました。



同じブツをいたくく教徒の団体は現地でも大変センシショナルなことで、すでに会場の入口から手に手に花を持った人々が私達を迎えてくれました。この思いはともに釈尊を礼拝する時最高潮に達し、合掌し合目は喜びに満ちていました。

心を通った交流を

タイでの日本人の評価は、「悪い」と断言するほどです。

現地の所長を勤める泰辰也さんがスラムの天使とよばれている。ラティイラムと結婚した中とは日本でも報道され、存じの方も多しと思います。このラティイさんがお二人の間に生まれ赤ちゃんを抱きながら「日本人との混血といわれたら面白」と語るほどなんです。ブツを礼拝する日本人を信頼したいタイの人々、我々には大きな使命があると思います。(続く)

## 私のタイ

### ネパール 旅行記

渡津 永子(小6)



外に出るとムツとする空気が体を包みこみました。思っていたより、はるかに暑い。飛行機でおよそ6時間二人は日本とちがうなんて、初めての海外旅行は、暑さから始まりました。

いくら父もいっしょに行きたくって、仕事があります。だから私の面どうは見られません。だから行くのは不安だ。でもやっぱり行きたい。旅行に参加することが決まるとき、喜びと不安がごちゃごちゃになっていきました。

この女の子とは、タイの空港で会いました。しかしこの時は、あいづつを交わすぐらいで仲良くなれるかなと不安になるくらいでした。しかしこの旅行の大部分は、この子といっしょでした。

タイ二日目。この日はスラム研修センターへ行きました。バスにゆられながら見る物すべてが、めずらしくって目にはなせません。しかし時折、すごい所で

生活している人達がありました。「かわいそう」と思うのは私がいまだだから。スラムは、家がギョギョとまっけて、道はだては、はだしの子達が私達を不思議そうに見てました。ここでブツをもらった、おどろきを見せられたり、幼稚園で小さい子達とあく手したり、父も楽しかったです。この日の夜、父はパンサワイ農村視察に出かけ、私は一人になりました。

次の日はタイの市内観光です。メナム川を渡り、水上マーケットや晩の寺院に行っていました。晩の寺院はすごく高い。すっかり仲良くなった美代ちゃん、登れる所まで登ると張り切ったんだけど、思っていたより高い。下までずっとなんて見えてしまから、登った下下りれなくなりました。その後、王宮でほうしをくなくして泣いたけど、ローズガーデンで本物の象に乗ったりして、この日の夜はくすくすわりました。

旅行五日目。予定より一日飛行機が遅れたのですが、ネパールのカトマンズに

入りました。

次の日は、お持ちかねのヒマラヤ遊らん飛行です。あのエレベーターが見られず。しかし残念なことにまたまた羽根の席になりました。でも本当にきれいでした。世界一高い、エレベーターをこの目で見ました。なんかが興奮してしまいました。しかしこの後、もうごっこに出合ってしまった。ネパールの学校を訪問した後、カトマンズの市内観光をしたのです。生き神様を見た、おでこシールを買ったり、そしてホテルに帰らされた時です。突然石がバラバラと、飛んできて、人が走ってました。その後を警官が追います。店ほとんど閉まり始めて、大混乱になりました。デモで、ニュースでしか見たことのないデモが、私の目の前で起ったのです。それから後は大変でした。通交止め、通交止めでホテルに帰れまん。道路はごったがえして、大學生のお兄さんが、私を引っぱって行きました。小さく見失ってしまおうから私はこ

輪島塗箸

友禅人形 各 ¥290

洗面

サワイ企画

〒254 神奈川県平塚市南田村 6421 電話 0463-54-2604

浄水の器

HOYAクリスタルガラス 受け台 緑、クロス状、のし、しかり、化粧箱入り

オリジナル紙本 (限定1000)

¥510 ¥410 ¥480 ¥380



# 昭和62年度全国曹洞宗青年会意識調査一報告

4. 満年齢別 \* 72. (イ)定期購読している宗教雑誌 page 102

	標本数	洋の友	卓松 松庵	大法 輪	月刊住職	宗教育新聞 曹洞	在家宗教	びっばら	ナムム	大乘 禅	女性 仏教	今月のお寺	宗教界	その他の雑誌
全 体	100.0 1193	57.1 681	64.9 774	41.9 500	36.4 434	3.1 37	1.7 20	8.4 100	6.7 80	0.5 6	0.9 11	0.3 3	8.9 106	9.0 107
20~24歳	100.0 40	50.0 20	52.5 21	55.0 22	27.5 11	-	-	7.5 3	5.0 2	-	2.5 1	-	10.0 4	7.5 3
25~29歳	100.0 160	58.8 94	70.6 113	45.6 73	33.8 54	2.5 4	1.9 3	6.3 10	3.1 5	0.6 1	1.9 3	0.6 1	8.1 13	8.1 19
30~34歳	100.0 236	53.8 127	66.5 157	42.4 100	36.9 87	1.7 4	0.8 2	7.2 17	7.2 17	0.8 2	-	-	9.3 22	7.2 17
35~39歳	100.0 336	57.4 193	63.4 213	38.4 129	39.6 133	3.0 10	1.5 5	8.0 27	7.4 25	-	1.2 4	0.6 2	10.4 35	9.2 31
40歳以上	100.0 408	59.1 241	64.5 263	41.9 171	36.3 148	4.7 19	2.5 10	10.5 43	7.6 31	0.7 3	0.7 3	-	7.6 31	10.3 42

4. 満年齢別 \* 62. 現在宿んでいること page 92

	標本数	塚さとの	トランプ	住問題と兼業の	取関する問題に税金に	建物の管理に維持する	依拠者の問題	不動産の問題	基地の問題	夫婦の問題	身・姑の問題	仏教会の問題	特にな	その他	無回答
全 体	100.0 1193	6.2 74	14.2 169	25.1 299	32.8 391	10.7 128	5.4 64	14.8 177	1.7 20	4.1 49	1.8 22	29.7 354	5.7 68	4.5 54	
20~24歳	100.0 40	5.0 2	10.0 4	15.0 6	17.5 7	2.5 1	2.5 1	7.5 3	-	-	-	2.5 1	42.5 17	5.0 2	15.0 6
25~29歳	100.0 160	8.8 14	8.8 14	33.1 53	23.8 38	1.9 3	6.3 10	15.6 25	1.9 3	5.6 9	2.5 4	37.5 60	6.9 11	3.8 6	
30~34歳	100.0 236	8.5 20	9.3 22	29.2 69	37.3 88	7.2 7	6.4 15	19.1 45	0.4 1	3.0 7	2.5 6	28.4 67	5.1 12	4.2 10	
35~39歳	100.0 336	3.9 13	5.2 22	22.9 77	31.8 107	11.3 18	5.4 18	11.9 40	2.4 8	4.8 16	2.1 7	30.1 101	5.8 23	3.9 13	
40歳以上	100.0 408	6.1 25	18.1 74	22.8 93	36.8 150	16.2 66	4.9 20	15.7 64	2.0 8	3.9 16	1.0 4	25.5 104	4.9 20	3.9 16	

4. 満年齢別 \* 59. 教化していく上で参考になる書物 page 73

	標本数	宗教一般に	仏教一般に	洋一般に	曹洞宗に	年中行事に	新宗教に	霊魂に	葬式に	戒名や墓に	現世利益に	民間信仰に	家問題に	死の問題に
全 体	100.0 1193	45.6 544	64.9 774	41.1 490	47.3 564	43.4 518	11.2 134	15.0 179	50.9 607	29.5 352	11.1 132	21.2 253	29.7 354	32.6 389
20~24歳	100.0 40	45.0 18	65.0 26	57.5 23	52.5 21	27.5 11	7.5 3	12.5 5	42.5 17	25.0 10	10.0 4	27.5 11	27.5 11	37.5 15
25~29歳	100.0 160	41.9 67	64.4 103	42.5 68	50.9 80	43.8 70	9.4 12	17.5 28	45.0 72	28.8 46	12.5 20	23.8 38	26.3 42	30.0 48
30~34歳	100.0 236	46.2 109	66.9 158	41.9 99	46.6 110	43.6 103	13.1 31	14.0 33	48.7 115	30.5 72	11.9 28	22.0 52	24.2 57	34.3 81
35~39歳	100.0 336	47.9 161	67.0 225	41.7 140	47.0 158	45.5 153	12.5 42	14.9 50	55.4 186	31.8 107	8.9 30	19.6 66	31.0 104	31.5 106
40歳以上	100.0 408	44.9 183	62.0 253	38.0 155	46.3 189	42.6 174	10.0 41	15.2 62	52.0 212	27.9 114	12.0 49	20.8 85	32.8 134	32.8 134

4. 満年齢別 \* 17. 特別職 page 25

	標本数	児童委員	各種福祉司	保健司	調停委員	入権擁護委員	教務師	篤志面接委員	教育委員	社会教育委員	青少年相談員	行政関係委員	市町村長	市町村の議員
全 体	100.0 1193	3.9 46	0.9 11	6.2 74	0.1 1	1.0 12	0.7 8	0.3 4	1.3 16	2.6 31	4.7 56	1.8 22	-	-
20~24歳	100.0 40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25~29歳	100.0 160	0.6 1	1.3 2	-	-	-	-	-	0.6 1	0.6 1	-	-	-	-
30~34歳	100.0 236	0.8 2	-	2.1 5	-	-	-	-	0.4 5	1.7 20	0.4 5	-	-	-
35~39歳	100.0 336	3.9 13	0.6 2	13.0 51	-	-	0.6 2	0.3 1	1.2 4	2.1 7	6.0 20	0.6 2	-	-
40歳以上	100.0 408	7.4 30	1.7 7	13.7 56	0.2 1	2.9 12	1.5 6	0.7 3	2.7 11	5.1 21	7.4 30	4.2 19	-	-

4. 満年齢別 \* 15. 他の職業 page 22

	標本数	幼稚園・保育所	小学校	中学校	高等学校	職業訓練校	その他	公務員	会社・団体	自由業	各種教授	農林漁業	従事している	商業・サービス	工業・従事している	不動産業	その他
全 体	100.0 430	13.7 59	17.9 77	2.1 9	6.3 27	3.7 16	17.2 74	17.2 74	1.6 7	4.0 17	3.5 15	5.8 25	0.7 3	5.8 25	0.3 1	5.8 25	5.8 25
20～24歳	100.0 3	-	33.3 1	-	33.3 1	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3 1	-	-	-
25～29歳	100.0 53	15.1 8	15.1 8	1.9 1	11.3 6	5.7 3	15.1 8	17.0 9	1.9 1	3.8 2	1.9 1	3.8 2	-	3.8 2	-	-	7.5 4
30～34歳	100.0 77	10.4 8	15.6 12	-	11.7 9	5.4 4	13.0 10	16.9 13	-	9.1 7	3.9 3	5.2 4	2.6 2	6.5 5	-	-	6.5 5
35～39歳	100.0 132	14.4 19	13.6 18	3.0 4	3.8 5	5.3 7	18.2 24	15.9 21	3.8 5	3.8 5	3.8 5	3.0 4	7.6 10	0.8 1	-	-	6.1 8
40歳以上	100.0 157	15.3 24	22.9 36	1.9 3	3.2 5	1.3 2	20.4 32	18.5 29	0.6 1	1.9 3	3.8 6	5.1 8	-	-	-	-	4.5 8

4. 満年齢別 \* 57. 主催している教化団体 page 69

	標本数	子供会	日曜学校	青年会	壮年会	婦人会	老人会	坐禅会	梅花講	ボランティヤ	の会	ボイス・ガール	旅行の会	趣味の会	なし	その他
全 体	100.0 1193	11.8 141	6.2 74	1.8 21	19.4 231	5.1 61	28.9 345	51.4 613	1.7 20	1.0 12	14.7 175	6.5 77	14.8 176	30.8 367	14.8 176	30.8 367
20～24歳	100.0 40	5.0 2	-	-	17.5 7	7.5 3	20.0 8	45.0 18	-	-	7.5 3	5.0 2	30.0 12	12.5 5	30.0 12	12.5 5
25～29歳	100.0 160	9.4 15	5.6 9	-	16.9 27	3.8 6	28.1 45	45.6 73	-	-	8.1 13	2.2 4	18.8 30	25.6 41	18.8 30	25.6 41
30～34歳	100.0 236	7.6 18	5.5 13	0.8 2	20.8 49	3.8 9	25.0 59	48.7 115	1.3 3	-	13.1 31	3.8 9	16.1 38	29.2 69	16.1 38	29.2 69
35～39歳	100.0 336	12.5 42	6.5 22	2.1 7	15.2 51	6.0 20	25.9 87	47.9 161	2.1 7	1.5 5	14.9 50	6.0 20	17.0 57	30.4 102	17.0 57	30.4 102
40歳以上	100.0 408	15.7 64	7.1 29	2.9 12	23.5 96	5.4 22	35.3 144	57.8 236	2.5 10	1.7 7	18.6 76	10.0 41	9.3 38	36.3 148	9.3 38	36.3 148

4. 満年齢別 \* 27. 宗門が教化集団としてなすべき事 page 36

	標本数	後継者の育成	教化者の育成	宗門教化体系	の整備	指導・育成人材	一教化	社会情勢に	応用する	人権問題・取り	他教団との	海外開教に	をいれる	わからない	その他	無回答
全 体	100.0 1193	10.6 126	15.4 186	15.1 180	5.4 64	28.4 339	15.7 187	0.7 8	0.6 7	0.4 5	0.4 5	1.8 22	3.9 46	1.1 13	3.9 46	1.1 13
20～24歳	100.0 40	7.5 3	7.5 3	22.5 9	5.0 2	30.0 12	15.0 6	-	-	2.5 1	-	5.0 2	5.0 2	-	5.0 2	-
25～29歳	100.0 160	8.8 14	12.5 20	13.1 21	4.4 7	36.3 58	16.3 26	1.3 2	1.3 2	1.3 2	-	1.9 3	3.8 6	0.6 1	3.8 6	0.6 1
30～34歳	100.0 236	10.6 25	16.5 39	15.3 35	6.4 15	26.7 63	16.9 40	0.8 2	0.3 2	-	0.4 1	2.5 6	3.0 7	0.8 1	3.0 7	0.8 1
35～39歳	100.0 336	9.5 32	16.1 54	12.2 41	6.5 22	31.0 104	15.2 51	0.6 2	0.3 1	1.2 4	0.3 1	5.7 19	1.5 5	1.5 5	5.7 19	1.5 5
40歳以上	100.0 408	12.7 52	19.1 78	16.9 69	3.9 16	24.8 101	15.2 62	0.5 2	0.7 3	-	2.2 9	2.7 11	1.2 5	1.2 5	2.7 11	1.2 5

page 32

4. 満年齢別 \* 23. いつも普段着ている理由

	標本数	教職の仕事があるから	あるから	慣ら	いつ	に行
全 体	100.0 621	35.3 219	56.4 350	6.4 4	2.3 1	2.3 1
20～24歳	100.0 10	10.0 1	60.0 6	20.0 2	-	-
25～29歳	100.0 91	31.9 29	60.4 55	2.2 2	-	-
30～34歳	100.0 141	24.1 20	62.4 50	5.0 4	-	-
35～39歳	100.0 186	33.9 63	58.1 108	1.6 3	-	-
40歳以上	100.0 186	46.8 87	48.9 91	-	-	-

	法衣等	ついで	着る	着る	着る	無回答
全 体	0.2	0.2	5.0	0.8	5.0	0.8
20～24歳	-	-	10.0	-	10.0	-
25～29歳	1.1	-	4.4	-	4.4	-
30～34歳	-	-	7.1	1.4	7.1	1.4
35～39歳	-	-	5.4	1.1	5.4	1.1
40歳以上	-	-	3.2	0.5	3.2	0.5

おねがい

この度、広報委員会では、過去発行された「曹青通信」を集めることになりました。

曹青通信は言うまでもなく、曹青の歴史を語る数少ない資料であり、この先曹青を運営していく上においても不可欠の資料であります。時がたつと集めるに左くなります。

上記の号をお手元をお持ちの方は、是非御協力いただきたいと思っております。合掌

三期 一四号  
四期 二五号 二七号 二八号  
三十一号 三十二号  
三十三号 三十四号

送り先  
静岡県志太郡大井町上新田848-1  
全曹青広報委員会 木南広峰宛  
TEL 0546 (22) 2465  
FAX 同